



TOKYO NEWS FLASH

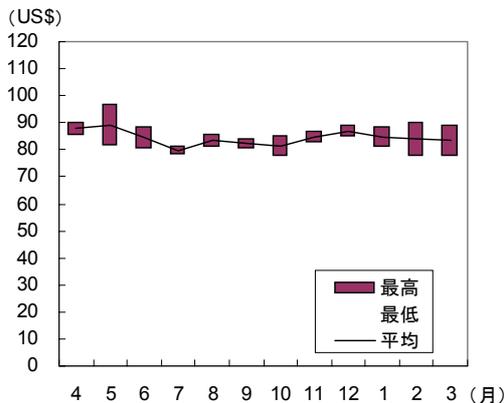
米国食肉輸出連合会 (USMEF)

Volume 236 March 17, 2003

米国食肉市場ニュース

～ 牛肉 ～

去勢牛の 100 ポンド (約 45kg) 当たりの価格
(オクラホマシティー・体重 600～700 ポンド)



資料 : Cattle-Glenn Grimes & Ron Plain

- 注 : 1. 2002年4月～2003年3月までのデータ
 2. 該当月の第1週のデータより作成 (2002年9月および2003年1月を除く)
 3. 2002年9・11月はイヤリングビーフ (若齢牛) による
 4. 2002年12月は体重650～700ポンドのイヤリングビーフ (若齢牛) による

牛肉市況 (3月3～7日)

- **週間と畜頭数 :**
63万6,000頭 (前年比0.8%増)。
- **枝肉重量 :**
前年をわずかに割り込んだため、週間牛肉生産高は前年比0.7%増の伸びにとどまっている。2月第4週で見ると、去勢牛の枝肉重量は前年比3ポンド (約1.4kg)、未経産牛では同4ポンド (約1.8kg)、それぞれ減少している。
- **主要5地域の去勢牛の取引価格**
(100ポンド [約45kg] 当たり) :
6日までの週間平均は、生体ベースで76.96ドル (前週比2.68ドル安)、枝肉ベースで122.88ドル (同1.89ドル安)。
- **牛肉の枝肉相当価格**
(3月7日正午/1ポンド [約0.45kg] 当たり) :
チョイスは1.28ドル (前週比0.73セント安)、セレクトは1.12ドル (同0.52セント安)。

- **年間累積と蓄頭数** (2月22日まで) :
前年に比べ、去勢牛は2.4%、未経産牛は3.7%、それぞれ減少。一方、乳用経産牛は前年比10.1%増、肉用経産牛も同3.8%増。

オクラホマシティーにおける去勢素牛の体重別、
100ポンド (約45kg) 当たりの価格 (US\$)

体重 (ポンド)	3月3～7日
500～600	86.75～100.50
600～700	78.00～89.00
700～800	72.50～83.25
800～1000	69.75～76.00

(Cattle-Glenn Grimes & Ron Plain, 3/07/2003)

～ 豚肉 ～

豚肉市況 (3月3～7日)

- **週間と畜頭数 :**
190万7,000頭 (前年比3.6%増)。
- **年間累積と蓄頭数** (2月22日まで) :
前年比2.3%増。経産豚は同3.5%増。経産豚の頭数は前年を下回っているため、経産豚の総頭数に対すると畜頭数の割合は同7.3%増。重量はほぼ前年と同水準で推移している。
- **と畜・繁殖頭数動向と見通し :**
年間累積と畜頭数は前年比2.3%増。12月の『Hogs and Pigs』による予測では、全米の繁殖用母豚は前年比2万9,000頭減 (12～2月期)。一方、1月の同レポートによると、カナダ国内における1～3月期の繁殖用母豚の頭数は、前年を上回る見込み。すなわち、北米全体の今年の繁殖頭数は前年を上回る可能性が大きく、このことから、今夏のと畜頭数は前年を上回る水準に達すると見られる。過去10カ月を見ると、経産豚のと畜頭数は前年に比べて増加しており、保有頭数は逆に減少している。経産・未経産豚の頭数は2002年6月以降、前年を割り込んでいる。今後のと畜頭数は、今年後半で前年を1～2%、2004年前半では同3%、それぞれ下回る見込み。
- **肉豚の取引価格 :**
ほぼ堅調に推移。

● **豚肉製品の価格：**

ロインとポストンバットは軟調、ハムとベリーは堅調に推移。

主要市場における 100 ポンド (約 45kg) 当たりの最高価格 (US\$)

	3月7日
ペオリア	33.50
セントポール	34.00
スーフォールズ	35.00
ミズーリ中央部	32.50

185 ポンド物 (約 83.5kg) の枝肉平均価格 (US\$)

	3月7日
東部トウモロコシ地帯	44.32
西部トウモロコシ地帯	45.81
アイオワ・ミネソタ	45.26
全国	45.18

1 ポンド (約 0.45kg) 当たりの豚肉の製品価格 (3月7日正午/USセント)

製品名	価格 (前週比増減)	備考
ロイン	90.75 (-2.70)	21 ポンド (約 9.51kg) 以下、トリム 1/4 インチ
ポストン・バット	53.38 (-1.20)	
ハム	53.00 (+0.50)	17~20 ポンド物 (約 7.70~9.06kg)
ポークベリー	82.00 (+1.0)	12~14 ポンド物 (約 5.44~6.43kg)

(Hogs-Glenn Grimes & Ron Plain, 3/07/2003)

業界ニュース

USDA、牛肉の高値更新を予想

米農務省 (USDA) は、牛肉供給量の減少や飼料コストの増加により、サーロイン・ステーキやハンバーガーの値段は今年、史上最高を記録するとの予測を発表した。それによると、今年の国内牛肉小売価格 (1 ポンド [約 0.45kg] 当たり) は、2001 年 4 月に記録した 3.45 ドルを上回るという。

USDA の発表によると、国内の牛肉生産量は 261 億ポンド (約 1,182 万 3,300 トン) で、昨年度の 272 億ポンド (約 1,232 万 1,600 トン) から減少する見込み。今年の牛肉の値上がりは、昨年の飼料コストの増加分が転嫁されることが原因の 1 つと見られる。今年の米国産牛肉の輸出高は若干の増加が見込まれるが、価格の上昇や主な輸出相手国の通貨の値下がり、輸出額は減少する可能性があるという。

(NAMP, 2/25/2003)

タイソン社に栄冠

『フォーチュン』誌は、「米国で最も賞賛される企業」(America's Most Admired Company) の食品製造業部門にタイソン・フーズ社を選んだ。

同誌主催のこの賞は、66 の業種別に収益の多いトップ 10 の企業 (海外企業の子会社を含む) に対して与えられるもの。企業役員や管理職、証券アナリストら 1 万人が、企業の革新性や従業員の能力、社会的責任などを含めた 8 つの評価基準に沿って同業他社を評価した結果も反映されている。

タイソン社は食品製造業部門において、8 項目中 7 つで最上位に評価された。

(MEATNEWS, 2/27/2003)

米国食肉輸出に朗報

米国産豚肉の輸出高は、2 年連続で最高記録を更新した。2002 年の輸出高は、20% の輸出成長を記録した前年 (輸出高 70 万 2,042 トン) をさらに 3% 上回る 72 万 6,484 トンで、過去最高を記録。一方、輸出額は 3% 減の 15 億 400 万ドルとなった。

輸出先 1 位の日本に対しては 5 年連続の記録更新となり、輸出高は 27 万 1,129 トン (前年比 5% 増)、輸出額は 8 億 4,830 万ドル (同 1% 減)。また、輸出先 2 位のメキシコについても、2000 年以来 3 年連続で記録を更新し、輸出高は 21 万 7,909 トン (同 7% 増)。しかし、価格の下落を反映して輸出額は 2 億 5,200 万ドル (同 12% 減) となった。対韓国輸出は、同国の景気回復と米国産食肉製品への嗜好増加を反映して急増し、輸出高は 2 万 3,776 トン (同 61% 増)、輸出額は 4,090 万ドル (同 62% 増) となった。

一方、米国産牛肉の 2002 年の輸出高は、123 万 3,497 トン (牛内蔵肉を含む) で、前年を 3% 下回った。輸出額は 32 億ドルで、前年比 6% 減となった。

これは、前年比マイナス 35% と激減した対日輸出が主因と見られる。輸出先上位 6 カ国を見ると、日本以外はみな輸出高が増加。特に対メキシコ輸出は 6 年連続で成長を続け、輸出高は 34 万 9,900 トン (前年比 12% 増)、輸出額は 8 億 5,400 万ドル (同 10% 増)。また、対韓国輸出は 23 万 7,982 トン (同 59% 増加)、輸出額は 6 億 4,830 万ドル (同 66% 増)。対日輸出は、2001 年 9 月の BSE 発生を境に急激に減少したが、他の市場への輸出が活性化したため、米国の牛肉輸出は、結果的には史上 3 位の好記録となった。

(MEATNEWS, 2/25/2003)